

養老溪谷山行報告

(山 域) 房総半島

(コース) 1月28日 五井周辺 6:00頃 (倉本車・山内車・小倉車) 各車発⇒小倉ハウス 7:15～里見駅
乗車⇒上総大久保駅⇒林道月崎大久保線⇒大福山駐車場⇒大福山⇒梅が瀬溪谷⇒養老溪谷駅
⇒里見駅⇒高滝ダム (小倉ハウス) 懇親会

1月29日 高滝湖周辺散歩

(日 時) 平成29年1月28日 (土) 、1月29日 (日)

(天 候) 晴天

(参加者) 1月28日 CL: 田中、小倉 (笑)、倉本、山内、吉瀬、会計: 時田、記録: 滝本

1月29日 田中、小倉 (時、笑)、倉本、山内、富樫 (正)、今泉、滝本

懇親会 小俣

(山行タイム) 小倉ハウス 7:30⇒里美駅 7:55 発⇒上総大久保駅 8:08 着⇒林道出合い 8:55⇒切通
し 9:30⇒大福山展望台 10:05⇒白鳥神社 10:20⇒梅が瀬溪谷 11:05⇒日高邸跡 11:
15⇒林道 12:25⇒養老溪谷駅着 13:00⇒足湯⇒養老溪谷駅発 14:12⇒里美駅 14:30
⇒小倉ハウス 14:45

(山行報告)

記録係は時田さんの予定でしたが、滝本が写真を撮っているのを見て急遽滝本が記録係になりました。また、田中さんが印刷して持ってきた国土地理院の地図 (約 6,700 分の 1) で地図読み山行をしながらの山行になりました。まずは地図とコンパスの使い方の講習から始まりました。

駅の西側の踏切を渡り、約 300m ほど車道を歩き左側に有る標識のない細い道を上がって行きました。標識が無いことと見た感じが荒れていたので行き過ぎてから戻って登り始めました。この道は雨水で削られ、ぬかるみや岩肌で滑りやすい箇所もありました。



上総大久保駅



239m ピーク付近

林道に合流し、そこからはほとんどアップダウンのない林道を歩きます。239m ピーク付近にある見晴らしの良いところにベンチがあるので休憩。風が無く晴れているのでとても気持ちがいい。山を削って道を作った切通しを通り、大福山展望台に登る。残念ながら西側だけ樹木で視界が遮られていて富士山やアクアラインは見えない。倉本、山内、滝本の3人は白鳥神社に登って来ました。立派な御神木がありました。コーヒブレイクをとって梅ヶ瀬溪谷に下って行きます。

梅ヶ瀬溪谷に降りてから西の方向の日高邸の跡に向かいます。10分ほど歩いて一段高くなって少し開けた場所です。明治期に理想郷を作ろうと植林、養魚、畜産、教育等に力を注いだのですが、あまりにも立地条件が悪くて持続はしなかったようです。



切通し



大福山展望台

梅ヶ瀬溪谷を養老溪谷駅の方へ渡渉を繰り返しながら下って行きます。片側は川の流に浸食された崖で地層がきれいに見えます。崖からは水が滴り落ちているところがあり、冷え込んだ日には一面につららがかかるそうです。この日は温かかったのでつららは見れませんでした。前日は有ったそうです。また、この辺りは紅葉の季節にも見応えがあるそうです。低い山でこんな溪谷が見られるのは珍しいのではないのでしょうか。水の流が曲がりくねっているので何度も渡渉を繰り返します。



浸食されて地層がはっきり見える崖



渡渉

養老溪谷駅に着くと、電車の発車まで1時間以上あるので足湯につかりました。電車を利用した人は無料で、利用しない人は140円を入れます。温度は少し高めで浸かっているところが赤くなります。ビール、コーラ、おつまみを持ち込んで飲み食いしましたが、後になって飲食禁止の貼紙が有るのに気が付きました。多分、飲食物で湯が汚れるのを心配しているのでしょう。



足湯でのんびり



養老溪谷駅の日だまりでまったり

小倉ハウスに戻り、薪ストーブに火を入れ、まだ明るいうちから懇親会を開始。ビール、ワイン、日本酒、ハイボールに赤飯、もつ鍋、イノシシ肉のシチュー、豆腐ステーキ、スイーツなど豪華な食事に小倉温泉、焚火と楽しい夜を過ごしました。

翌日は朝食後に男ばかりで高滝湖の半週（約3km）を散歩し、片づけをして解散しました。

CLの田中さんと、別荘と食事を提供していただいた小倉夫妻に感謝の2日間でした。

